市長日記

九十九島の魅力を発信しましょう!

9月19日は「九十九島の日」です。この号が皆さんのお手元に届いたころには九十九島の日は過ぎていますが、ご存じなかった方はぜひご認識いただきたいと思います。

本市では、九十九島の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらうため、市民の皆さんからの応募を基にした「九十九島八景」を、ことしの九十九島の日に選定しました。どこから見てもすばらしい九十九島ですが、その中でも特にお勧めしたいのが、九十九島を見る8つの場所、九十九島八景です。

この8つの場所を多くの方に巡っていただき、そして合併した地域の北九十九島にもぜひとも訪れていただきたいと思います。地域を知り、人と触れ合い、その地の食を味わってみると、必ずや新たな発見があると思います。

九十九島の美しい景観は、自然が与えてくれた佐世保市民共有の財産です。私たち市民はこれまでも九十九島を大切にしてきましたが、これからはこの自然からの贈り物をさらに大切にし、日本国内はもとより、世界各地から多くの方においでいただけるよう、みんなで九十九島の魅力を発信していきましょう。

佐世保市長　朝長　則男

九十九島八景

展海峰から見た九十九島

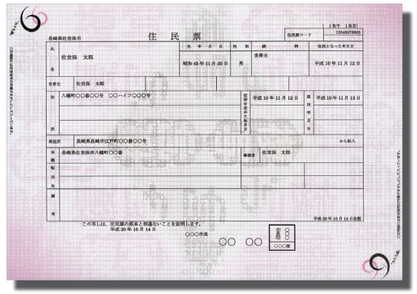
一、展海峰（展望台）
二、弓張岳展望台
三、石岳展望台
四、船越展望所
五、冷水岳（展望台）
六、長串山公園（展望所）
七、鵜渡越展望台
八、高島番岳（展望台）

※詳しくは次号以降にお知らせします。

各種証明書、納付書の様式などが変わります

市のさまざまな情報処理に使用しているコンピューターが新しくなることに伴い、住民票や所得証明などの様式が10月14日から、固定資産税・都市計画税納税通知書などの通知方法の一部が来年度分から変わります。ご注意ください。

新しい住民票（個人用）の様式イメージ



帳票名	変更内容	変更時期	問い合わせ先
住民票	個人用の様式がA4横サイズに変わります（従来は全世帯用と個人用は同じ様式でA4縦サイズ）。項目に変更はありません。	10月14日～	戸籍住民課 ☎24-1111
印鑑証明	様式がA5版からA4版になり、大きくなります。		
所得証明・課税証明	所得証明と課税証明が統一され「所得課税証明書」となります。 ※分かりにくい所得と課税の証明書を一つにすることで、申請誤りなどを軽減します。		市民税課 ☎24-1111
固定資産税・都市計画税納税通知書	マンション（区分所有建物）を所有している人の土地、建物の納税通知書を1通にまとめて送付します（従来は土地、建物を分けて通知）。 これに伴い納税証明書と固定資産税関係の証明書も1通にまとめて発行します。	来年4月～	資産税課 ☎24-1111
軽自動車税納税通知書（口座・納税組合分）	車両8台分までを圧着はがき1枚に名寄せして通知します（従来は車両1台につき1枚を封書で送付）。		

SASEBO

編集後記

特集の取材のため、初めてごみの最終処分場を見に行きました。見る前までは相当広いんだろうなと思っていましたが、埋め立て状況が約6割ということもあり、埋め立てに残された部分はそれほど大きく感じませんでした。埋め立て地では、大型トラックが数回、焼却灰を降ろしていくのが見えました。その量は残された埋め立て地と比較すると、ごくわずかなものに過ぎませんが、短い時間に確実に埋め立てが進んでいる様子を見て、改めてごみ減量の必要性を感じました。(T)

働く男性の料理レシピ

エリンギ入りペペロンチーノ

今回から「働く男性の料理教室」（健康づくり課主催）のレシピをご紹介します。「元気な朝ごはんレシピ」は今年度の受賞作品が決まり次第お知らせします。

材料・4人分

スパゲティ	300g
水	2ℓ
エリンギ	200g（手で裂く）
青しそ	8枚（千切り）
赤唐辛子	2本（種を取る）
にんにく	2かけ（薄切り）
オリーブ油	大さじ2
塩	大さじ1/2
こしょう	少量

作り方

1. スパゲティはゆでて、ざるにあげる（塩は入れない）。
2. フライパンにオリーブ油とにんにくを入れてから弱火にかけ、香りがたったら赤唐辛子、エリンギを加えていためる。
3. エリンギがしんなりしてきたらスパゲティを加え、塩とこしょうで味を調える。
4. 器に盛り、青しそを上から散らす。

1人分の栄養価
熱量362kcal、たんぱく質12.2g、脂質8.2g、塩分2.0g

ワンポイント
スパゲティのゆで時間は、袋の表示どおりに。

歴史散歩

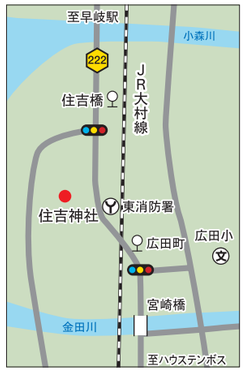
三十六歌仙絵の掲額（広田二丁目）

第519回

かつて彼杵郡内四十八カ村の浦々から、海の神様である住吉三神に毎年御餞が献上されてきたという広田二丁目の住吉神社に、美しい三十六歌仙絵の掲額があります。拝殿の両壁面に並ぶ極彩色のみやびな絵姿と三十一文字は、王朝風情を感じることができます。

住吉神社は、元住吉大明神・住吉宮と呼ばれ、「速来の門」を訪れた九州平定の景行天皇ゆかりの宮とされています。平安時代の弘仁十四（八二三）年に嵯峨天皇の木像も安置し、平戸藩となってからは歴代藩主が折に触れ参詣し、絵馬や鳥居の扁額を寄進しました。

三十六歌仙絵をいつの時代に誰が寄進したかは不明ですが、絵の保存状態から推察すると、江戸時代の末期の文化・文政年間（一八〇四～三〇年）と思われます。この「化政期」と称される江戸文化の興隆期は、武士から地方の有力農民まで、寺社詣での旅を楽しみ、句作や書画に親しみました。



写真右の額の女性は、絶世の美女、才女として知られた小野小町。彼女を題材とした能楽などは「小町もの」と称されました。彼女は和歌の名手でもあり、「古今集」に十八首、「後撰」「新古今」などには合わせて六十余首が入集しています。

色見えで　うつろふものは　世の中の　人の心の　花にぞありける

は「古今集」恋の部に収められています。

左の額は伊勢神宮祭主・大中臣能宣朝臣で、

千歳まで　限れる松も　けふより

は　君にひかれて　万代や経む

は「拾遺集」の春の部にあります。

柿本人麻呂、紀貫之らよく知られた三十六歌仙絵の掲額は、見上げるたびに歌心をそそられます。

筒井　隆義

※おわびと訂正　昨年12月号の歴史散歩（第509回）の本文中に「富永猪佐雄氏の長男雄幸氏」とあったのは「二男雄幸氏」の誤りでした。おわびして訂正します。